

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】心理学研究法		
担当者(Instructors)	吉村 道孝	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

心理学を学問として研究するためには、研究計画の立案から結果の発表まで定められた方法がある。それらを実践することで、安全で有効な研究が達成される。反対に、定められた方法を守らなければ、誰かを傷つけ、意味のない研究となってしまう危険性がある。本講義では心理学研究の特徴や方法について、理論的背景から実践までの注意点を学ぶ。また実際に講義内で実践しながら講義をすすめるため積極的な参加姿勢を求める。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	実際の研究資料をもちいて、より理解しやすいようにおこなう。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	講義の進め方と社会の発展と心理学研究の意義について学習する	<input type="checkbox"/>
第2回	先行研究レビュー	研究の定義と最先端の研究を学習する	<input type="checkbox"/>
第3回	研究倫理1	研究倫理委員会の役割、インフォームドコンセントの役割について学習する	<input type="checkbox"/>
第4回	研究倫理2	個人情報等及び匿名加工情報、利益相反、有害事象について学習する	<input type="checkbox"/>
第5回	研究計画	研究を立案する上でのリサーチクエスチョンや変数の統制や有効な研究計画方法について学習する	<input type="checkbox"/>
第6回	実験法	心理学実験はどのように実施されているのかを学習する	<input type="checkbox"/>
第7回	質問紙法	質問紙調査はどのように実施するかを学習する	<input type="checkbox"/>
第8回	観察法	観察法はどのように実施されるかを学習する	<input type="checkbox"/>
第9回	面接法	面接法はどのように実施されるかを学習する	<input type="checkbox"/>
第10回	質的研究	事例研究や心理療法の効果研究などについて学習する	<input type="checkbox"/>
第11回	生理心理学的研究	生体信号や画像研究などを用いた方法について学習する	<input type="checkbox"/>
第12回	精神医学的研究	薬物の効果研究や、心身への影響に関する研究について学習する	<input type="checkbox"/>
第13回	統計的分析	集められた研究データをどのように統計解析するかを学習する	<input type="checkbox"/>
第14回	成果を発表する	研究の成果をどのように世の中に発表し還元していくかを学習する	<input type="checkbox"/>
第15回	これからの心理学研究	センサーの小型化やデータ解析の容易さから、今後どのような心理学研究が展開されていくのかを最先端の研究をみながら学習する	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

事前学習：授業開始前に、授業で扱われるテーマに関わる理論・実験・出来事についてインターネット等で調べてくる。(2時間) 事後学習：講義を受けて振り返り、興味があったポイントをさらに深く学習する。不明な点は次回講義の小レポートに記載すること。(2時間)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎講義の小レポートは、まとめて翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP2	複雑な人間の心を心理学ではどのように捉え、研究が進められているのか理解し、心理学研究に関して説明できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
70%			30%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
毎授業時に振り返りの紙を配布する。講義を受けて感じたこと、気付いたこと、得たこと、質問等を記載し提出する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内容に応じて資料を配付する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	高野陽太郎・岡隆（編）：心理学研究法：心を見つめる科学のまなざし：有斐閣アルマ	978-4641122147
2	文部科学省・厚生労働省：人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12600000-Seisakutoukatsukan/000168764.pdf	
3		
4		
5		